

認定NPO法人 国際連合世界食糧計画WFP協会 活動報告レポート



KURADASHI.jp の会員の皆様へ

この度は KURADASHI.jp を通して、国連WFPの母子栄養支援に対してご支援を下さり、誠にありがとうございます。

【今回いただいたご寄付】

87,040円 (2017年3月31日)

栄養不良を防ぐための栄養強化ペーストを
2,176人の乳幼児に届けることができます。

※栄養強化ペースト： 約20種類のビタミンやミネラルが含まれるペースト。(1食=40円)

国連WFPの母子栄養支援

～ お母さんの健康を支え、赤ちゃんの命を守る ～

お母さん の場合

妊娠・授乳中のお母さんは、通常よりも多くの栄養とエネルギーが必要です。貧しい国や地域では、妊娠前からビタミンやミネラル等の栄養が不足していることが多いため、栄養たっぷりの食糧を配ります。

赤ちゃん の場合

特に2歳までの栄養状態は健全な発育に大きくかわり、栄養が足りないと、一生取り返しのつかないダメージを受けることがあります。幼い子どもでも食べやすく、簡単に栄養が摂れる食糧を配ります。



©WFP/Hundubey Ahmed

<http://ja.wfp.org/activities/hunger/nutrition>

国連WFPとは

国連WFPは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連唯一の食糧支援機関です。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養不良の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に、82カ国で8,220万人(2016年)に食糧を提供しています。

国連WFP協会は、国連WFPの公式支援窓口で、募金活動、企業・団体との協力関係の推進、および広報活動を行い、日本における支援の輪を広げています。

皆さまへのメッセージ

世界の人口は約73億。その中で、今でも9人に1人が飢えに苦しんでいます。国連WFP協会は、より多くの皆さまに深刻な飢餓に直面している人たちが大勢いることを知って頂き、一人でも多くの人たちに栄養を届けたいと願い、活動を続けています。

国連WFPが人々に支援を実施できるのは、皆さまからの協力によるものです。命を救い、生活の糧を守る国連WFPの食糧支援にご協力ください。

最新
情報



www.wfp.org/jp

メールマガジン (月2回配信)
トップページ右側のバナーよりご登録ください



www.facebook.com/wfp.jp



www.twitter.com/wfp_jp

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6階
お問い合わせ：0120-496-819 info@jawfp.org